

入曽地区中学校統廃合説明会報告

【対象：御狩場小学校保護者】

- 1 開催日時
平成 25 年 5 月 11 日（土） 午後 4 時 30 分～午後 5 時 30 分
- 2 開催場所
御狩場小学校 4 階視聴覚室
- 3 参加人数
9 人
- 4 市職員（計 6 名）
生涯学習部長、次長兼教育総務課長、学校教育部参事兼教育指導課長、学務課長、
学校統廃合担当課長、学校統廃合担当主査
- 5 配布資料
 - ◆ 入曽地区中学校統廃合検討協議会の検討状況について
 - ◆ 統合後の生徒数・学級数推計表
 - ◆ 統合後の通学区域図

————— 主な質疑応答及び意見要望 —————

- Q 入間野中学校区に住む子どもに関して、統合して山王中学校区に変わっても、入間野中に在籍したまま卒業することを希望する生徒は多いと思うが、その弟や妹が、兄や姉と同じ入間野中に入学することは可能か。
- A 地域指定校外就学基準のなかで、兄弟姉妹と同じ学校へ就学することは認められています。
- Q 入間野中学校区に住む現在 6 年生の子が、山王中に来年度入学することは可能か。
- A 個別の案件として、現在示されている地域指定校外就学基準に合致した場合のみ可能ということになります。
- Q 今回、生徒数の減少による統廃合で学区が変わるが、今後 10 年先、さらなる生徒数の減少により、また学区が変わる可能性もあるのではないか。
- A 基本方針では、地区ごとに中学校の統廃合の検討が必要な学校数を算定していますが、今後もさらに生徒数の減少が進んだ場合には、全市的な学区の見直しを迫られる可能性があると考えています。

- Q 児童数も学級数も少なくなっている御狩場小も、いずれは統廃合されるのか。
- A 基本方針のなかで、入曽地区に関しては、小学校についても統廃合の検討の必要性がある旨示していますが、現在進めている中学校の統廃合が決まらない限り、小学校の統廃合を具体的に進める予定はありませんし、小学校については対象校も何も決まっていないというのが現状です。
- Q 入間野中学校区から山王中学校区に変わる区域に住む子ども達の通学手段は、徒歩なのか、それとも自転車になるのか。
- A 山王中に関しては、おおむね2kmを超える通学区に住む生徒に対して自転車通学を許可している例がありますが、それ以外の生徒については徒歩通学になると思われます。
- Q 統合後の新たな通学路は、どうなるのか。
- A 中学校の場合、小学校のように細かい道まで決めることはありませんが、入間野中学校区から山王中学校区に変わる区域に住む生徒については、現在設定されている山王中の通学路に接続する形になると思います。
- Q 東中と山王中を選べる区域は今後どうなるのか。
- A まだ統合の時期は決まっていますが、入間川地区の統廃合で東中の廃校が予定されているため、その場合は山王中が指定校となり、学校を選べる区域ではなくなりそうです。
- Q 入間野中の在校生の中には、統合したら山王中へ移ることを希望する生徒も想定されるが、その場合は新たに山王中の制服を購入しなければならないのか。
- A そういったケースにおける制服等の扱いについても、今後検討していく必要があると考えています。
- Q 仮に兄弟姉妹で入間野中と山王中に別れて通うことになった場合、両校で学校行事などが重なるときは、父親はあっちの中学校で、母親はこっちの中学校でというふうにならざるをえないのか。
- A 入間中を含めた3校の中学校関係者を交えた話し合いのなかでも、その件は課題として挙げられていますので、なるべく日程が重ならないよう配慮していきたいと考えていますが、市内全校同日開催の体育祭など、調整が難しい行事もあると思います。

- ◆ 体育祭のような大きな行事ほど保護者は足を運びたいはずなので、日程は重ならないようにしてほしい。
- ◆ エアコンなどの工事の関係で運動会や体育祭の時期をずらした学校は今まであったし、調整できないことはないと思うので、数年間に限った話なのだから、逆にそういった大きな行事ほど是非配慮していただきたい。
- ◆ 同じ子どもに何度も統廃合を経験させるのはどうかと思う。
- ◆ 統廃合は、制服の件と行事の件をどうするかが大きなポイントだと思う。